

8. 本時の学習 (6/8)

1年1組 指導者 大野葉子

(1) 目標

◎見付けたことから自分の書きたいことを選び、書く順番を考えることができる。

(2) 本時の展開

過程	学習活動	☆手だて ○指導の留意点 ◆評価【方法】
導入	1. 前時までの学習を振り返り、本時の見通しをもつ。	☆生活科と関連させ、事前にカメの観察させている。
展開	2. 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">カメの かんさつ文に かくことをきめよう。</div> 3. 生活科の時間に書いた見付けたことをもとに、書きたいことを選ぶ。 4. 選んだカードを文に直す。 5. 選んだカードを書く順番を考え、並び替える。 6. 考えた順番でカメの観察文を書く。	○読み手を意識させ、分かりやすく丁寧に正しく書くことを意識させる。 ○書く項目は4, 5個に絞らせる。 ○カメの特徴が一番伝わるもの、知らせたいものを選びさせる。 ☆書けない児童には実際にカメを見て、もう一度考えるようアドバイスをする。 ○主語を意識させて文にさせる。 ○カードを順番に声に出して読み、おかしいところがないか、考えさせる。 ◆見付けたことから自分の書きたいことを選び、書く順番を考えている。【観察】
まとめ	7. 振り返りをし、次時の見通しをもつ。	○次回、観察文の続きを書き仕上げることを知らせる。